

2026 年度 実証パートナー企業 6 社限定募集

～AI 時代の新しい人材開発モデルを、共に創る～

人は、知識を与えられるだけでは変わらない。

日常の外に出て、自分の Being に触れ、問いを持ち帰り、小さな行動を試す。

その循環こそが、これからの人材開発に必要なではないかー。

越境 DESIGN PROJECT は、この仮説を企業の現場で検証する共創プロジェクトです。

まず 5 名から変化を起こす。その結果が、来年度の人材施策を考える材料になる。

その一歩を、一緒に踏みだしませんか？

★ 11 月下旬より順次実施 / 6 社限定

[バナー]詳細・お問い合わせはこちら ...

□ オンライン説明会

日時:①9 月 29 日(火) 11:00～11:40

②10 月 7 日(水) 11:00～11:40

③10 月 14 日(水) 15:00～15:40

形式:Zoom(お申込みいただいた方に、メールで参加 URL をご案内します)

説明会に申し込む

<https://forms.gle/cWEjhUJYqt522oiC7>

□ エントリーフォーム

エントリー締切:10 月 27 日(火)

※エントリーは正式なお申込みではありません。締切後、実証の趣旨と対象層との適合を確認のうえ、10 月末に参加企業 6 社を決定します。

※結果は決定後、速やかにメールにてご連絡します。

エントリーするエントリーする

<https://forms.gle/ouGsnTWtNTnadnSt5>

詳細

2泊3日の越境体験を起点に、参加者の内面変容を職場での行動へつなげ、その変化を組織への波及まで含めて検証します。越境後の伴走支援と効果測定を通じて、AI時代の新しい人材開発モデルを企業の現場で共に実証するプロジェクトです。

こんな課題をお持ちの企業へ

01 研修は回っているが、現場の動きが変わらない

受講後の満足度は高い。でも、行動変容まで追えていない。

02 選抜人材だけでなく、その周辺層にも成長機会をつくりたい

幹部候補や若手以外の中堅層に、次の一手が見えない。

03 「自律的なキャリア」を掲げているが、社員側に火がつかない

制度はある。でも、自ら動く社員がなかなか増えない。

04 自組織の前提を疑う視点が、社内から出てこない

他部署と話しても、結局はいつもの論理に戻ってしまう。

05 AIの進展を前に、社員に“問いを立てる力”や“自ら動く力”をどう育てるか迷っている

リスキリングは進めているが、学んだ知識やスキルが主体的な行動につながっていない。

チェックリスト 社員にこんな傾向はありませんか？

- ☐ 正解のないテーマを扱う経験が少ない
- ☐ 自組織の前提を離れ、自ら問いを立てる機会が少ない
- ☐ 新しいことを提案・試す機会が少ない
- ☐ 組織の縦割りが強く、自部署以外との接点が少ない
- ☐ 社外の価値観に触れる機会が少ない
- ☐ 自分の意見を言語化する機会が少ない

特に推薦したい社員像

現状の業績は「普通」でも、潜在力を感じる30～40代の中堅社員。経営幹部候補や若手ポテンシャル層の周辺にいて、これまで投資の対象になりにくかった層です。「このままでいいのか」という感覚を持ちながら、日常業務が回っているために、自分から動く理由を持てずにいる——そうした方を、1社5名一組でお送りください。

※役職・年代は目安です。各社の課題感に合わせてご検討ください。

参加企業への提供価値

01	2泊3日の越境プログラム	自然・アート・対話・地域との交流を通じ、日常の前提から一度離れ、自分と組織を捉え直す体験を設計します。
02	終了後の伴走支援	越境体験で生まれた問いや気づきを、具体的なアクションへ接続。職場での実践と振り返りを支援します。
03	効果検証	事前・事後・一定期間後の変化を、定量・定性の両面から確認し、参加者の行動変容や組織への波及を検証します。
04	人的資本レポート	参加者の内面変化、帰還後のアクション実績、今後の示唆などを整理し、社内共有・人材育成施策の検討に活用できる形でご提供します。

実証パートナー企業として参加する意義

1. 単発研修ではなく、実装型の人材開発プロジェクトへ参加

「受講する」だけではなく、新しい人材育成モデルを共に検証する実証パートナーとしてご参加いただきます。

2. 社員の変化を可視化

研修後の感想にとどめず、変化データや行動実績を整理し、人材育成施策の説明材料として活用できます。

3. 職場での実践までを支援

越境体験を一過性で終わらせず、アクションプランと伴走支援を通じて、現場への接続を図ります。

4. 組織への波及効果

個人の変化を起点に、周囲やチームへどのような影響が生まれるかを捉え、次の組織施策への示唆につなげます。

5. 取り組みを事例として对外発信

ご希望に応じて、本プロジェクトが対外的に公表するレポートや事例記事に、実証パートナーとして社名を記載します。人材育成への取り組みを示す事例として、採用広報や統合報告書等にもご活用いただけます。

まずは実証プロジェクトへの参加を契機に、「越境×伴走」を組織の人材育成の仕組みに落とし込み、年間サイクルを回すことで、組織文化の変容に繋げていただけます。

実施要項

【募 集】

6 社限定（3 社×2 回）

※1 社から 5 名一組でご参加いただき、3 社 15 名のチームを組成します。

【日 程】

▶ 越境プログラム

第 1 回:11 月 25 日(水)～27 日(金)（3 社 15 名）

第 2 回:12 月 9 日(水)～11 日(金)（3 社 15 名）

▶ 伴走プログラム

越境からの帰還後 2 か月(目安)／セッション 3 回

<実証プロジェクト参加費>

越境プログラム

20 万円／人 × 5 名 = 100 万円

伴走・効果測定・人的資本レポート

50 万円／社

合計 150 万円／社(税別)

【ご参加にあたって】

本プロジェクトは実証の性格上、次の点にご協力をお願いしています。

- ・ 帰還後、参加者が職場で小さな実践を試せる余地があること
- ・ 上記「特に推薦したい社員像」を踏まえた 5 名の人選にご協力いただけること
- ・ 事前・事後・一定期間後のサーベイにご協力いただけること

【その他】

宿泊先・会場、集合場所、持ち物・服装等の詳細は、参加決定後に別途ご案内します。

お問い合わせ／オンライン説明会／エントリーフォーム

□ お問い合わせ・ご相談

ご不明点やご相談は、下記メールアドレスまでお気軽にお寄せください。個別のご説明も承ります。

越境 DESIGN PROJECT 運営事務局

info@ekkyo-design.com

□ オンライン説明会

日時:①9月29日(火) 11:00～11:40

②10月7日(水) 11:00～11:40

③10月14日(水) 15:00～15:40

形式:Zoom(お申込みいただいた方に、メールで参加 URL をご案内します)

説明会に申し込む

<https://forms.gle/cWEjhUJYqt522oiC7>

□ エントリーフォーム

エントリー締切:10月27日(火)

※エントリーは正式なお申込みではありません。締切後、実証の趣旨と対象層との適合を確認のうえ、10月末に参加企業6社を決定します。

※結果は決定後、速やかにメールにてご連絡します。

エントリーする

<https://forms.gle/ouGsnTWtNTnadmSt5>